



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」 “VALUES ,EXTENSION and LEADERSHIP”
アジア地域会長主題 「変化をもたらそう」 “Make a difference”
西日本区理事主題 「Let's do it now!」
中部部長主題 「知らせよう！ワイズの奉仕活動を」
金沢クラブ会長主題 「奉仕活動の輪を広げ、地域への認知度を高めよう！～YMCAとEMC活動の充実を～」

2021 3 月間強調

JWF

今月の聖句 (山内ミハルさん)

信仰によって、アブラハムは、自分が財産として受け継ぐことになる土地に出て行くように召し出されると、これに服従し、行き先も知らずに出発したのです。
ヘブライ人への手紙 11 章 8 節

3 月強調月間

JWFは皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせて献金をお願い致します。
西野陽一 JWF 管理委員長
(大阪高槻)

3 月例会 プログラム

と き 2021 年 3 月 18 日 (Thu.) 18:30~20:30
と ころ ホテルトラスティ金沢香林坊
会 費 ¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 円 (メット)

司 会 北 肇 夫 君
開 会 ・ 点 鐘 山内ミハル会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
今 月 の 聖 句 山内ミハル会長
ハッピーバースデー 山内ミハル会長
ゲ ス ト 紹 介 山内ミハル会長
ス ピ ー チ 西 信 之 君
“応神天皇時代に日本に渡ってきた
大量のユダヤ人”

委 員 会 報 告
ニコニコタイム 伊 藤 仁 信 君
Y M C A の 歌 一 同
閉 会 ・ 点 鐘 山内ミハル会長

2 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (2 月 18 日 Thu.)

メ ン : 朝倉、伊藤、数澤、幸正、西、山内 (6 名)
メ ネット : 朝倉、伊藤、数澤、北 (4 名)
ゲ ス ト : 菱田ご夫妻、前田氏、宮田氏、北村君 (5 名)
出 席 率 : 100% 充足率 214%
メ ー キ ャ ッ プ : 北、吉川 (2 名)

第 2 例会 (2 月 1 日 Mon.)

メ ン : 数澤、幸正、山内 (3 名)
メ ネット : 数澤 (1 名)

ニコニコタイム

11,000 円

クラブファンド

累計 70,250 円

B F ポイント

切手 300 g 累計 2,000 g
現金 0 円 累計 0 円

会 長 山内ミハル 書 記 西 信 之
直前会長 山内ミハル 北 肇夫
副会長 数澤輝夫 会 計 幸正 一誠
伊藤仁信 ネット会長 伊藤 悦子

第一例会：毎月第三木曜日 18:30~20:30
ホテルトラスティ金沢香林坊 Tel (076-203-8111)
第二例会：毎月 1 日 17:30~20:00
金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

【2月例会の報告】

2月18日(木)、「ホテルトラスティ金沢香林坊」のプライベートルームにおいて、2月例会が開催されました。参加者は15名で伊藤ワイズの司会により、プログラム通り進められました。Happy Birthday では、1月例会が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたので、先ずは1月生まれの山内会長に数澤副会長から、続いて前田氏、当日講師の菱田氏の2名には山内会長からプレゼントが贈呈され、ハッピーバースデーを歌ってお祝いしました。

この後いつもなら楽しい会食となるのですが、今回はコロナ禍のため食事はホテルのお弁当をお持ち帰りすることになり、早速、講師菱田昭氏の卓話を拝聴しました。「プロの英語ガイド」と題して、「英語の通訳案内士」の資格を取得するまでの苦労話や、パワーポイントを用いて写真の説明を加えながら、外国人観光客とのふれあいの様子や、英語ガイドについての軽妙な話しぶりに引き込まれて、楽しい学びのひと時を過ごしました。

菱田氏より次のように卓話の概要を頂きました。

- ① 71歳になった時、国家試験に合格しました。それは国土交通省の「英語の通訳案内士」の試験でした。これは訪日外国人観光客に有償でガイドをするための資格試験です。合格まで6年かかりました。
- ② 訪日外国人観光客(インバウンド):2012年前までは年間1千万以下。2019年には3倍以上の3,200万、うち欧米豪が12%で400万、そのうちガイドを頼むのが10%の4万人。金沢訪問の欧米豪は約16万人の10%約1.6万人がガイド対象。
- ③ 受験理由は人生の勲章でバスガイドになるつもりはなかった。しかも71歳にはガイドの注文が来ないかと思っていた。最初の年は15件、翌年は50件、6年目の2019年には100件で約300名の案内。
- ④ 客の内訳:英30%、米30%、豪30%、欧10%。個人客85%、クルーズ船のバスガイド15回。
- ⑤ 金沢訪問の意義:日本は極東、ユーラシア大陸の東の端、欧の反対側、鎖国260年。独自の文化が花開いた。人口46万、日本海に面したコンパクトシティ金沢はスイスのチューリッヒと並んで400年間大きな災害に会わなかった唯2に市。金沢を面白くしている2つの要素:1)戦災に遭っていないので民家の土蔵に古い建物の図面が残っていた。そのおかげで金沢城の一部を400年前

と同じに再建で来た。2)1600年以降、前田家は徳川に次いで2番目に金持ち。警戒されたて金を使わされた。資金調達の一つとして金箔、漆器、九谷焼、加賀友禅を特産品とした。その伝統が今でも続いている。文化都市を宣言。能狂言、謡曲は市民に広がった。持ち前のオーケストラ、21世紀美術館はその名残。



- ⑥ 鼓門の説明:その門のお陰で「世界の最も美しい14の駅」の一つに選ばれた。
- ⑦ 兼六園:3大名園。6つの要素[宏大(こうだい)][幽邃(ゆうすい)][人力(じんりょく)][蒼古(そうこ)][水泉(すいせん)][眺望(ちょうぼう)]、他の2庭園には眺望がない。樹木合計8000本、松600、桜400、梅200。サザエ山は月見場所。
- ⑧ 金沢城の桜:新島襄がワシントンへ送った5000本の苗木が育って更にその苗木10本が菱櫓の北側に戻ってきた。・・・ここで時間切れとなりました。ご清聴ありがとうございました。

その後、委員会報告等が行われ、山内ミハル会長の閉会点鐘で例会を閉じました。参加者全員の記念撮影を行い、ホテルで準備してもらった美味しいお弁当を携えてそれぞれ家路に着きました。

(数澤 輝夫記)



【3月第二例会報告】

日時：3月1日（月）17：30～19：30
場所：金沢ニューグランドホテル 蔵
参加者：数澤、幸正、山内、数澤様
協議：

- ① 伊藤ワイズ、北ワイズの病状について
一日も早いご回復を祈りつつ…。
- ② 3月例会について
 - ・3月もホテルにテイクアウトのお弁当を作ってもらい、食事なしとします。
 - ・例会の担当を確認しました。
- ③ 次次期中部部長について
順番で石川地区から部長をださなければならぬとのことで、中部評議会からの要望もあり、山内が候補に挙がりました。
(山内ミハル 記)

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆ 3月例会について

新型コロナ感染拡大防止のため、持ち帰り用のお弁当を準備します。
食事時間を削除できますから、20時ごろに終了となる予定です。お弁当は帰宅後召しあがってください。

☆ 例会時、下記をお守りください

- ・ホテル入り口で手指の消毒と検温
- ・マスク（できるだけ不織布マスク）を着装
- ・大声でしゃべらない
- ・密接をさける

☆BF委員から

BFポイントは1月末では切手累計1,700gでした。2月8日までに300gを整理して2月11日に国内切手2kgを(有)フクオ Y's 係にゆうパックで送付しました。2月18日買受金額1,200円の通知が届きました。皆様のご協力を感謝します。(担当:吉川、数澤)

Happy Birthday

北 肇夫君 3月26日
数澤 淑子さん 3月4日

4月の担当

司会・聖句 朝倉みゆきさん
ブリテン 伊藤 仁信君
朝倉 秀之君

コロナ禍の中、この1年、特別例会がすべて中止となってきました。幸い最近石川県では感染者数が大きく減少してきました。この状態が続くようでしたら、4月暖かい日を選んで、お弁当を持って、密にならない場所を探してミニハイキングをしようとの計画が上がっています。
お楽しみください。



× ネット報



私のフィールド今・昔

～三小牛山から大乘寺丘陵公園～

数澤 淑子

今も目を閉じると、大乘寺山と言われていた頃ののどかな風景が一気にタイムスリップして私の脳裏に甦ってきます。緩やかな丘陵地には畑が点在し、春は上空でヒバリが囀り、草むらからはキジが飛び出す、カッコウやホトトギスが初夏を告げ、モズの

高鳴きに秋の訪れを感じていました。散歩中、畑で働く人に気軽に声をかけて新鮮な野菜を分けて貰って親しくなったりしました。そんな里山的な原風景が懐かしく、好きでした。

私が野鳥に興味を持ち始めたのは80年代半ばです。職場が山の中にある学校でしたので、キャンパス全体が自然豊かなフィールドでした。通勤路は当時まだ舗装もされていない道路（現在の山側環状

線) から野田、三小牛山を抜ける山道で、朝夕鳥や小動物との出会いがありました。朝早いとイタチやテン、リスなどが道路を横切ることもありました。アカショウビンの声を初めて聴いたときの胸の高鳴り、必死で探し回るも時間切れとなり、後ろ髪をひかれる思いで職場へと急いだものです。駐車場でカモシカのお出迎えを受けたこともあり。作中、窓際のニシキギの実を啄んでいるキレンジャクや、繁みで羽を休めているベニマシコに癒された日もありました。ある年、窓から手の届く位置の柿の木にメジロが営巣して、巣立つまで窓を開けずに成長を楽しみました。巣立ちの朝、小枝に5.6羽ぎゅうぎゅう詰めに並んでいる姿が可愛らしく、「これがメジロ押しか!」としきりに納得する人もあり、職場を和ませてくれました。冬、ヤマドリが劇薬のある化学準備室に飛び込み、一時騒然となったことも懐かしい思い出です。三小牛で今も印象に残っている鳥はアリスイ、マミジロ、ミゾゴイ、ミヤマホオジロの群れなどで、いずれも実習農園やグランド奥の雑木林で、ひとりきりでじっくり堪能した忘れられない鳥たちです。三小牛は在職中の私にとって最高のフィールドでした。



現在は専ら冒頭に書いた近くの大乗寺丘陵公園が、私の健康維持のためのウォーキングと探鳥を楽しむマイフィールドです。私が好きだった大乗寺山は数十年ですっかり様変わりしました。山側環状線で便利になり、標高差83mの丘陵地は大きく整備され、金沢市を代表する総合公園へと変貌を遂げました。かつて植樹祭で大勢の市民が参加して植えた苗木も今は立派に成長して鳥たちが憩う樹木となり、イカルの明るい声が響き渡っています。「花木のゾーン」は四季折々の花を愛でる人たちや愛犬の散歩コースとして市民の憩いの場となっています。

大乗寺丘陵公園口の長い階段(134段)を上り詰め、見晴らしハウスから上方に自然のまま残された森林に沿っての遊歩道が私のいつもの散策路です。「金沢南部丘陵歴史夢街道」という仰々しい名がついており、境界の歴史や旧跡を訪ねての散策もいいでしょう。マンサク、ヤマボウシ、タブノキ、エノキ、キフジなどの雑木林が続き、春一番を告げるマンサクの花が咲くころまでは、カラ類、エナガ、メジロ、コゲラなどの混群が木から木へと飛び回って賑やかです。今年はその下枝でベニマシコのカップルが観られました。

昨日の夕方、キビタキの幼鳥らしいのが繁みからチョコチョコ出てきて遊歩道の真真中で立ち止まるので、こちらもしばらくじっとしていると道路を横切り繁みでまた一休み、巣立ちビナのお散歩でしょうか?危ない危ない、そういえば1週間くらい前、その近くでキビタキの声と姿を確認、近くの繁みのざわめきと聞きなれない鳴き声はヒナの声だったか!さらに歩を進め、道路の合流点の開けたところで、上空をオオタカが鳴きながら旋回して飛んで行きました。また道路脇では木の枝からふわふわした綿あめのようなモリアオガエルの卵がぶら下がっていました。こんなところで?と下を覗くと壊れて錆びた小さな浴槽に雨水がたまっているだけでした。この時期はちょっと歩くだけで色んな生き物を身近に感じることができます。

ここは鳥見だけを目的で歩くと物足りない時もありますが、何かしら新しい発見があり、自然観察も楽しめるフィールドだと思います。(数澤淑子記)

野鳥の会石川会報誌「石川の野鳥」(2020.10)の「マイフィールド紹介」に掲載した文章です。

